

当院で肝細胞癌に対して肝切除術を受けた患者さんの
診療情報等を研究に利用することについての
お知らせ

九州医療センターでは、九州医療センター倫理審査委員会 の審査を受け、病院長承認のもと、下記の臨床研究を実施しております。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

当該研究に診療情報等が用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の[相談窓口]までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合がございますので、ご了承ください。

研究課題名	切除可能肝細胞癌における再発リスク因子の検討
研究実施機関の 研究責任者	九州医療センター 肝胆膵外科 責任者氏名 野村頼子
研究の背景	肝細胞癌（HCC）は日本において依然として高い罹患率と死亡率を示す悪性腫瘍であり、手術切除は根治を目指す上で重要な治療法です。近年、日本肝癌研究会（JLCA）および日本肝胆膵外科学会（JSHBPS）により、HCC の切除可能性に関する新たな分類（切除可能[R]、ボーダーライン切除可能[BR1、BR2]）が提唱され、集学的治療戦略の再検討が進んでいます。しかし、この分類に基づく切除可能[R]患者さんにおいて、再発リスク因子を詳細に解析した報告は限られており、個別化治療戦略の構築にはさらなる検討が必要です。
研究目的	本研究では、当院で HCC に対して肝切除術を受けられた方のうち切除可能（R）の方を対象に、臨床病理学的背景と再発との関連を後方視的に解析し、独立した再発リスク因子を明らかにすることを目的としています。さらに、複数のリスク因子の組み合わせによる再発リスクの層別化を行い、個別化治療や術後経過観察方針策定に資する知見を得ることを目指しています。
研究実施期間	【調査対象期間】2015年1月1日から2025年6月30日まで 【研究期間】倫理審査委員会承認後から西暦2026年4月30日まで
研究の方法	【対象となる方】 2015年1月1日から2025年6月30日までに当院でHCCに対して肝切除術を受けられた方のうち切除可能（R）の方が対象となります。 【調査方法】 診療録から情報を収集して、解析します。 【研究に利用する診療情報】 <ul style="list-style-type: none">患者背景：年齢、性別、肝疾患背景（B型肝炎、C型肝炎、非B型非C型肝炎細胞癌）、BMI、初発／再発の別

	<ul style="list-style-type: none"> 腫瘍関連：腫瘍径、腫瘍個数 腫瘍マーカー：AFP、L3 分画、PIVKA-II 線維化マーカー：M2BPGi 手術関連：切除範囲（部分切除、亜区域切除、区域切除、二区域切除）、アプローチ法（開腹、腹腔鏡、ロボット） 予後関連：観察期間、再発の有無、再発までの期間 <p>【情報等の管理】</p> <p>●情報の管理責任者</p> <p>九州医療センター 肝胆膵外科（医師）（氏名）野村頼子</p>				
個人情報の取扱い	<p>情報等には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。研究成果は学会で発表されますが、個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。</p>				
研究組織	<p>この研究は、当院のみの単施設研究です。</p> <table border="1"> <tr> <td>研究代表施設 (研究代表者)</td><td>九州医療センター 肝胆膵外科（職名：医師）野村頼子</td></tr> <tr> <td>相談窓口</td><td>九州医療センター 肝胆膵外科（職名：医師）野村頼子 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700</td></tr> </table>	研究代表施設 (研究代表者)	九州医療センター 肝胆膵外科（職名：医師）野村頼子	相談窓口	九州医療センター 肝胆膵外科（職名：医師）野村頼子 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700
研究代表施設 (研究代表者)	九州医療センター 肝胆膵外科（職名：医師）野村頼子				
相談窓口	九州医療センター 肝胆膵外科（職名：医師）野村頼子 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700				